

20 試験注意事項

(1) 試験室における注意事項

ア. 持参するもの ・ 受験票



- ・ 筆記用具（HBの鉛筆、プラスチック消しゴム（ボールペン、万年筆の使用は不可））
- ・ 腕時計（計時機能だけのものに限り可。置時計、辞書機能付きなど多機能型時計や携帯電話の時計としての使用は禁止します。）

※試験室には、時計がございません。

- イ. 午前9時30分（試験開始時刻の30分前）までに、所定の場所に着席をしてください。試験開始後30分を超えて遅刻した場合は、原則受験できません。
- ウ. 試験室の入口に、当該試験室における受験者の受験番号を掲示いたします。試験室の着席は、机上の番号票を確認し、**受験票の受験番号と同一の席**に着席してください。
- エ. 着席後は、机上に受験票を置き、受験番号を明示してください。
- オ. 試験室内では試験監督員の指示に従ってください。
- カ. 試験問題の内容に関する質問には、一切お答えしません。なお、試験問題、解答用紙に落丁、乱丁等あった場合には、着席のまま挙手し、試験監督員に申し出てください。
- キ. 受験に際して不正行為を行った者、試験室内の秩序を乱す者に対しては、退室を命ずるとともに採点を除外します。
- ク. 身体の不調により休憩等が必要な場合には、試験監督員に申し出てください。ただし、試験時間の延長は認めません。
- ケ. 試験中の飲食および帽子・サングラスの着用を禁止します。
- コ. 試験時間終了まで、試験問題を持ち出せません。

(2) その他の注意事項

- ア. 試験日前日の会場建物内の下見はできません。
- イ. 受験票に記載した会場以外では受験できません。
- ウ. 試験室（建物）への入室は、午前9時からです。試験室及び試験に関係する場所以外にみだりに立ち入らないでください
- エ. 試験室内は、禁煙です。試験会場内では、指定された場所以外での喫煙を禁止します。会場によっては全面禁煙となっています。
- オ. 試験会場への電話等による問合せは一切受け付けません。
- カ. 試験室内では携帯電話・スマートフォン等**通信機器の持込みを禁止**します。やむを得ず持ち込んだ場合は、**必ず主電源を切り**、カバン等にしまってください。特にスマートフォンは主電源が切れたか確認をしてください。画面が暗くなっても主電源が切れてないことがあります。試験中に携帯電話・スマートフォン等の使用を発見した場合は、不正行為を行ったものとみなします。着信音等についても迷惑行為とみなされますので、十分注意してください。
- キ. 試験会場への**車・バイク等での来場、周辺への駐車は厳禁**です。車での送迎もご遠慮ください。**迷惑駐車**の車両については警察署への通報等の措置を講じます。
- ク. 試験申込み後、怪我等により配慮が必要になった方は、原則3日前までに「試験実施本部」にご相談ください。
- ケ. 感染症（インフルエンザ、麻しん、百日咳等）にかかり、治癒していない場合は、他の受験者等に広がるおそれがありますので、受験をご遠慮願います。ただし、医師に感染のおそれがないと認められた時はこの限りではありません。
- コ. 災害等で試験が実施できないなど緊急のお知らせは、本会ホームページで行います。